

# 生きもの発見レポートまとめ 2023年1月分

## ●鳥類

- ・水辺の鳥ではカイツブリ、ダイサギ、コサギ、クイナ、バン、オオバン、タシギなどが主要な種類でした。
- ・あし原の生える河川湿地などに生息するクイナの投稿は、11月について2回目、また、冬鳥として渡来するタシギも貴重な記録で、毎年、この季節になると投稿が寄せられています。
- ・冬鳥としては、モズ、シロハラ、ルリビタキ、ジョウビタキ、シメなどが投稿されていますが、近年飛来数が少なくなっているように感じるツグミの投稿が先月に続いて0件なのが気になります。そんななかでもカワセミは相変わらず人気の高さを保っています。
- ・猛禽類では、オオタカが獲物を押さえつけている写真が投稿されているのが貴重な記録です。
- ・春の使者であるウグイスも投稿されています。さえずりこそしないものの、藪の中を動きまわる姿が目につき出す季節でもあります。

## ●は虫類

ニホンヤモリが1件投稿されていました。スギの樹皮の下で越冬していたようです。

## ●魚類

残念ながらまだ小さい個体であることと、また、側面からの姿がわからないことから、種属の特定には至りませんでした。

## ●昆虫

昆虫の少ない季節でも、暖かい日に陽だまりで動いているテントウムシや越冬形態のトンボ、カマキリの卵など探せば色々見つかるものです。見つける楽しみもあるので、探してみましよう！

## ●植物【対象種外】

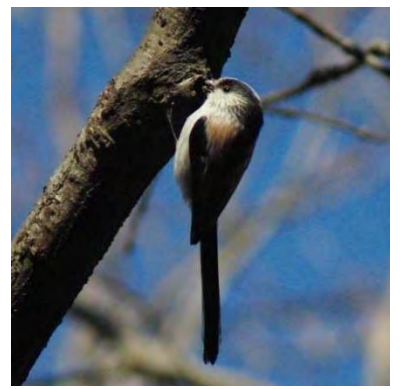
植物の投稿はムサシアブミの果実の投稿がありました。果実の様子からサトイモ科テンナンショウ属の果実であることはわかるのですが、直径が大きく、非常に多くの種子が付いていることから、本州西部の原産で、植栽起源により各地に野生化しているムサシアブミだと考えられます。



イソヒヨドリ♂  
(図師)



ウグイス  
(野津田)



エナガ  
(小山ヶ丘)



オオタカ  
(小山)



オオバン  
(野津田)



カイツブリ  
(野津田)



カワセミ  
(本町田)



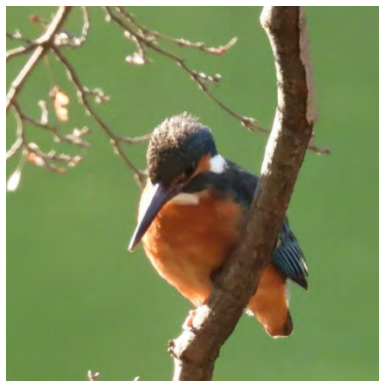
カワセミ  
(南大谷)



カワセミ♀  
(図師)



カワセミ  
(野津田)



カワセミ♀  
(薬師台)



カワセミ♀  
(図師)



カワセミ♀  
(小山)



カワセミ♂  
(山崎)



キジバト  
(金井)



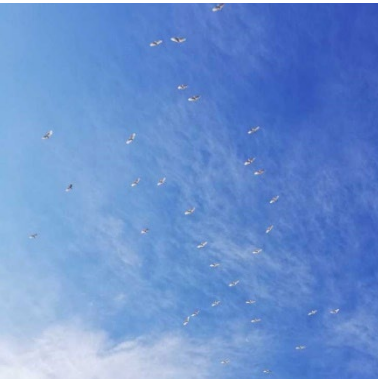
キセキレイ  
(野津田)



クイナ  
(野津田)



コゲラ  
(小山ヶ丘)



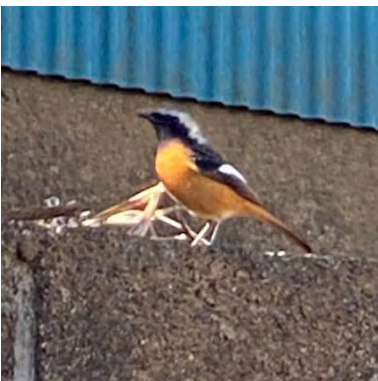
コサギ(群舞)  
(森野)



シメ  
(山崎)



ジョウビタキ♂  
(野津田)



ジョウビタキ♂  
(本町田)



シロハラ  
(忠生)



シロハラ  
(下小山田)



シロハラ  
(南大谷)



ダイサギ  
(野津田)



ダイサギ  
(小山)



タシギ  
(森野)



タシギ  
(図師)



バン  
(森野)



モズ♀  
(図師)



モズ♂  
(野津田)



モズ♂  
(野津田)



ヤマガラ  
(小山ヶ丘)



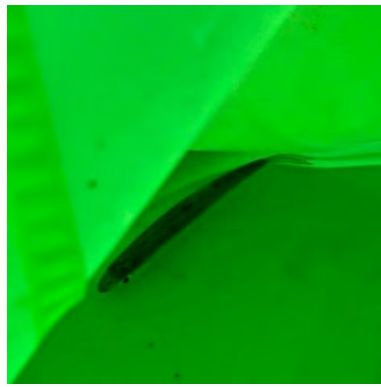
ルリビタキ♂  
(野津田)



ルリビタキ♀  
(小山ヶ丘)



ニホンヤモリ  
(忠生)



魚の仲間  
(金井)



ホソミイトトンボ♂  
(山崎)



ホソミイトトンボ♀  
(山崎)



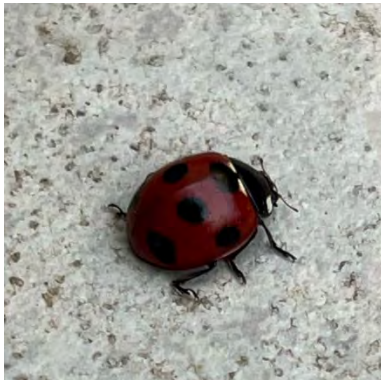
アブラゼミ 8月撮影  
(森野)



オオカマキリ 卵鞘  
(金井)



ゴマダラウスバカゲロウ  
幼虫 (相原)



ナナホシテントウ  
(金井)



ムサシアブミ  
(金井)